

2014 年度秋学期 統計学 第7回演習の解答例

第6回の演習で計算した、次の値を用います。

- 気温の平均 $\bar{y} = 15.278$
- 緯度の平均 $\bar{x} = 34.49$
- 緯度の分散 $\sigma_x^2 = 1.800$
- 緯度と気温の共分散 $\sigma_{xy} = -1.812$

これらから、

- 回帰係数 $b = -1.812/1.800 = -1.007$
- $a = 15.278 - (-1.007) \times 34.49 = 50.01$
- 回帰方程式は $y = 50.01 - 1.007x$

となります。